



企業の強み

「21世紀は粉の時代」をキーワードに「粉末冶金」及び「希土類ボンド磁石」の専門メーカーとして「金属粉末」を原材料に製品を造っています。粉末冶金は材料利用率が高く、エネルギー消費量が少なく、環境負荷の小さな製品加工技術です。粉末冶金を扱う企業は長野県では当社のみで、産業用ロボット・含油軸受などの産業用機器や自動車部品・コピー機・カメラなどの民生用機器をはじめ多くの分野で使用されています。



PM部品



目指す企業の姿

【経営理念】 「良い仲間」働く仲間、協力工場及び得意先などすべて仕事をとおして仲間である。お互いに信頼しあって協力し良い仲間を多くしよう。
「良い考え」深く、広く、新しく、考えの環を無限に広げ、具現化しよう。
「良い仕事」仲間みんながお互いに喜びを分かちあえる仕事をしよう。

【経営戦略】 粉末冶金の専門メーカーとして、含油軸受、自動車用部品、産業機器部品などのサプライヤーとして技術向上を図ると共に、超小型化、高精度部品の製造に着手しています。
希土類磁石は高性能磁石に求められる特性をお客様と共に考え、小回りの利いた形で提供して行きます。

【将来ビジョン】 粉末冶金部門は、精密小物分野から超精密小物および精密中物分野への領域拡大を図っています。
希土類ボンド磁石部門は、異方性希土類ボンド磁石のインサート成形など新技術に挑戦しています。
両部門を車輪の両輪として、省資源、省エネルギー工法を通じて環境負荷を軽減し社会に貢献して参ります。



社長、先輩社員から一言



代表取締役社長 鈴木 隆



将来への新規技術の追求と独創的なものづくりに挑戦し続け、お客様の求めるものを日本国内から提供して行く努力を継続し、お客様の支持を確保して参ります。

厳しい経営環境の中、荒波を生き残っていくために次世代をにらみ、若い人たちに活躍の場を提供して次の

パックを担う人材を育て上げたいと考えています。

製造部 PM 技術課 Nさん (2013年4月入社)

社員同士の絆が強いところが魅力です。

一緒に働く先輩はもちろん、社長や役員との距離が近く、現場での作業中に社長自ら「やってるね！調子はどう？」と様子を覗いてくれるのには、初めは驚きました。

仕事で困難に直面したときも上司や先輩に気軽に相談できますし、一緒になって考えアドバイスしてくれるので安心して働けます。



実際に
訪問した

学生から見た魅力

レポート：M大学短期大学部
Hさん



働きがい

「良い仲間」「良い考え」「良い仕事」の経営理念の下、日々努力されているのが、説明会に参加して良く分かりました。最近では、積極的に新卒採用を行っているという事で、私たちへの期待も大きく入社の際には、積極的に働ける職場だと思いました。



将来性

取扱っている粉末冶金は材料の歩留まりがいい工法との事で、原材料を無駄にする事なく様々な材質の製品を作ることができると知りました。省資源で環境にも優しく、将来に期待できる事業内容だと思いました。



職場の 雰囲気

面接や試験で会社に行くと、会う方一人一人が挨拶をしてくれました。また、昼食や休憩時には和気あいあいの雰囲気がありました。人事の方の対応もとても細やかで、人を大切にする社風が職場の雰囲気に現れていると感じました。



基本情報

- 事業内容 粉末冶金・希土類ボンド磁石製品の製造販売
- 所在地 〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 14-1823
TEL. 0265-82-5266
FAX. 0265-82-5270
email m_nakayama@napac.co.jp
- 資本金 9,600万円
- 従業員数 105名(平均年齢42歳)
- 設立 1966年6月
- URL <http://www.napac.co.jp/>
- 売上高 17億3,000万円



- 福利厚生 健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険
社宅・寮は民間アパート借上げ、親睦会(新入社員歓迎会、マレットゴルフ、ソフトボール、忘年会、社員旅行等)、社内相談開催
本社工場南側事務所
- 休日・休暇 完全週休2日、年末年始、GW、夏季
- 初任給

■最近の雇用状況(30歳未満の若年雇用者)

	大卒	短大卒	専門学校卒	高卒
基本給	195,000円	172,000円	172,000円	164,000円
諸手当	—	—	—	—

	22年度	23年度	24年度
採用者	5名	6名	4名
離職者	0名	1名	0名